

第9回名球会江藤慎一記念杯少年野球大会実施要綱

- 主催：日立市野球スポーツ少年団連絡協議会
- 協賛：日立北ロータリークラブ殿
- 大会期日：平成22年4月24日(土)、25日(日)、29日(木)【予備5/1(土)】
- 大会会場：諏訪スポーツ広場、折笠スポーツ広場
- 開会式：諏訪スポーツ広場(8時30分、選手宣誓；仲町スポ少)
- 大会規則ならびに申し合せ事項

- 開会式次第**
- 優勝旗・優勝杯返還
(十王ファイターズ)
 - 連絡協議会会長挨拶
 - 日立北ロータリー代表挨拶
 - 選手宣誓(成沢野球スポ少)

- 試合開始時刻30分前に集合し、本部に届け出ること、理由の如何を問わず、試合開始時刻を過ぎても到着しない時は、棄権とみなす。
- 試合方式：7回戦制(時間制限；全試合90分)但し、5分前ルール適用。
- 延長規程：1、2回戦で引分けの時は全て抽選とする。準決勝、決勝のみ最大2回実施するが、これで決着がつかない時は抽選とする。
- 全試合とも5回以降7点差コールドゲームあり。
- シートノックは準決勝戦の2試合について、試合開始前の5分以内の時間にて実施す
- 投手の投球回数は、同日無制限とする。但し、各団の責任において健康管理には充分配慮の事
- 投手のボーク(不正投球)は、予告なしにボークと判定する。

7. トーナメントに対する協議会取り決め事項(平成20年度第4回理事会にて決定)

- 抽選番号1から5までのグループにおいて1日3試合を避ける為、①の勝者が③の試合にも勝利した場合は、④の試合は2日目の第1試合として行う。2日目は前日の④試合を第1試合に、準決勝の②を第2試合に、①を第3試合として行なう。決勝戦は、前日④勝者が準決勝①試合に勝利した場合のみ3日目に順延するが、負けた場合は従来通り2日目に行うこととする。

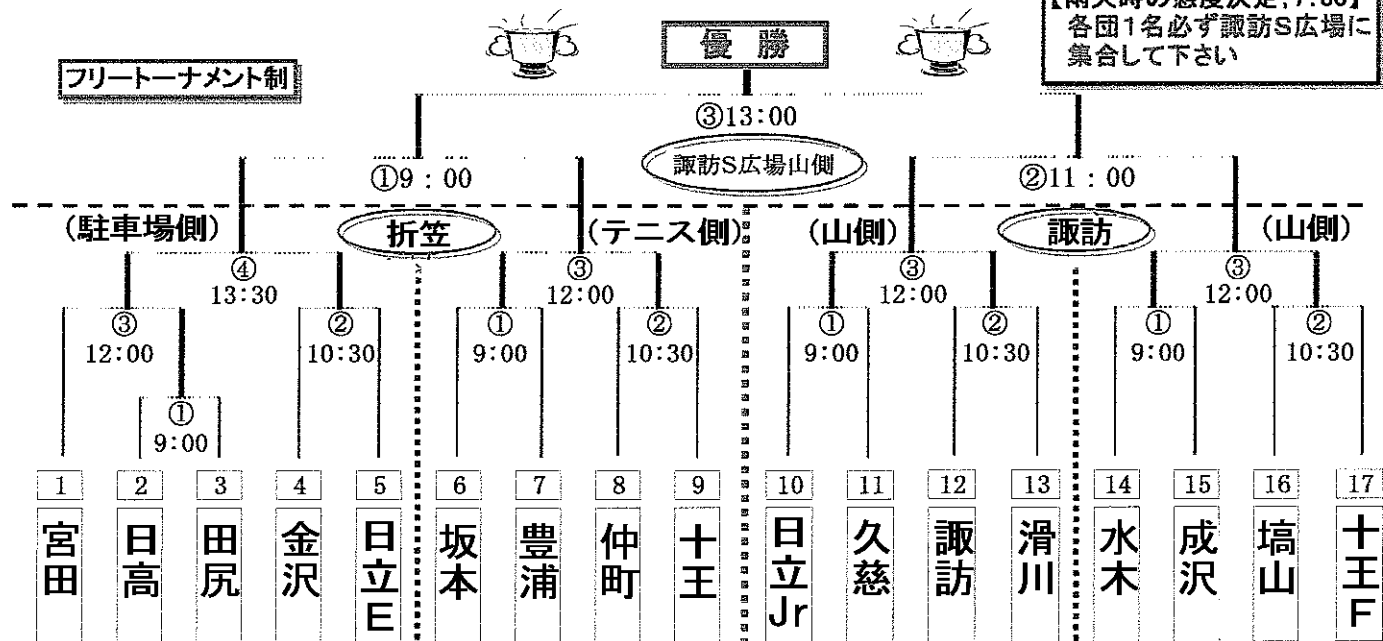
(2) 審判割当

第1試合：準決勝②試合のチーム 第2試合：第1試合のチーム(前日分の④試合のチーム)

第3試合：準決勝②試合の敗者と第1試合の敗者 決勝戦(第3日目)：準決勝の敗者チーム

- 上記(1)の状況が発生しなかった場合は、従来通りのトーナメントとして実施する。

【雨天時の態度決定；7:30】
各団1名必ず諏訪S広場に集合して下さい



- | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|-------|----|----|----|----|----|----|------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 宮田 | 日高 | 田尻 | 金沢 | 日立E | 坂本 | 豊浦 | 仲町 | 十王 | 日立 Jr | 久慈 | 諏訪 | 滑川 | 水木 | 成沢 | 塙山 | 十王 F |

<<審判分担>> 第一日目諏訪広場山側：①：1番、②：2番と3番、③：4番と5番、④：②と③の敗者
 諏訪広場海側：①：番と番、②：番と番、③：①・②の敗者
 ①：番と番、②：番と番、③：①・②の敗者
 ①：番と番、②：番と番、③：①・②の敗者
 第二日目準決勝→準決勝進出の4チームの中で試合のない2チーム
 決勝戦→①・②の敗者

グラウンド使用のマナーを
しっかり守り、迷惑をかけ
ないよう配慮下さい

《大会運営役割》 **会場移動に際しては、充分注意願います**

- | | | | |
|-------------------|--------|---------|-------------|
| 1. 総括 | 小田島会長 | 6. 会場担当 | |
| 2. 大会運営委員長 | 塩家幹事長 | 諏訪S広場 | 野球スポ少、野球スポ少 |
| 3. 総務委員長 | 作山事務局長 | 折笠S広場 | 野球スポ少、野球スポ少 |
| 4. 審判長 | 大内副会長 | | |
| 5. 大会運営委員(執行部・理事) | | | |
- 諏訪広場山側；(小田島)()() / 諏訪広場海側；()()()
 折笠広場山側；()()() / 折笠広場海側；()()()